

「AMG協議会ニュースは、AMG協議会各部署からAMG全職員への情報発信を目的としています」

2021
No.060
5月号

May

上尾中央医科グループ
AGEO MEDICAL GROUP編集・発行人 AMG協議会総務部 広報室 <http://www.amg.or.jp>
〒362-0075 埼玉県上尾市柏座1-10-3-58 TEL:048-773-1113 FAX:048-773-7116
監修/(株)寿エンタープライズ 制作/(株)博愛社

総務部

第2回 総務課育成プロジェクト発表会開催!

1位

固定費削減に向けた取り組み ~ベストプラクティスを考えよう~

津田沼中央総合病院 統括課長 藤野 貴啓

優勝できて嬉しいです!
継続的に支出の削減ができるよう、これからも思考を止めず頑張ります。

協議会経理部 係長 會田 賢志



今回の総務課育成プロジェクトの経験を活かし、グループ全体に貢献できるよう業務に努めてまいります。

柏厚生総合病院 主任 狩野 健人



まさかの1位ということで大変嬉しく思っております。この経験を糧に今後も精進していきたいと思います。

船橋総合病院 主任 松永 太貴



この様な賞を頂けて嬉しく思います! また、他施設の方々と繋がりが持て、とても有意義な機会となりました。

八潮中央総合病院 岡田 康汰



1位受賞、大変誇らしく思います。素晴らしいメンバーと共に、有意義な時間を過ごすことができました。

ナーシングプラザ流山 塩谷 祐樹



優勝することができ大変嬉しく存じます。今回学んだことを業務に活かしたいと思います。ありがとうございました。

2021年3月13日令和2年度総務課育成プロジェクト発表会がイコス上尾にて開催されました。今回は発表者・プロジェクトリーダー・審査員のみ会場に集まり、その他聴講者はZoom配信にて参加しました。

Zoomにて約50か所の聴講施設が見守る中、全13題の発表が行われ、各発表に対して質問や意見が交わされるなど発表会として大いに盛り上がる結果となりました。

久保田総局長を含め8名の局統括部長会メンバーによる審査が行われ、リーダー津田沼中央総合病院 藤野統括課長のチームが見事1位に輝きました。後日、1位から3位まではメンバー全員に盾と賞状、4位から6位まではメンバー全員に賞状が授与されました。

試みが評価され見事入賞したグループ、残念ながら入賞できなかったグループとありますが、このコロナ禍で集まりづらい状況の中、様々な工夫でディスカッションを行い、発表会まで参加いただいた延べ56名の精鋭に感謝いたします。

そして令和3年度にも行われる総務課育成プロジェクトの参加を心よりお待ちしております。



大家統括部長



久保田総局長

総務部

2位

学びかたトランスフォーメーション!

金沢文庫病院
事務長代行 大山 徳郎



このような賞を頂くことが出来、たまには女房に感謝したいと思います。

横浜鶴見リハビリテーション病院
主任 鈴木 謙太郎



様々な学びの機会を与えて下さった関係者の皆様、本当に有難う御座いました。引き続き、日々精進致します。

横浜中央看護専門学校
主任 斎藤 有紀



「他施設の方々と協力して一つのことに取り組む機会は新鮮であり、多くの学びがありました。今後の業務に活かしていきたいです。」

横浜あおぼの里
草場 大希



一つ一つの業務への取り組み方から考え方などメンバーの皆様から沢山勉強させて頂きました。この経験を今後の業務に活かしていきたいと思っています。

3位

広報活動

杉並リハビリテーション病院
黒津 有季子



業務の理解が深まったことはもちろんですが、同じ職種での話し合いにとっても良い刺激を受けました。

ハートケア左近山
主任 岡 奈穂子



今回のメンバーとの出会いは、貴重な財産となりました。このような経験をさせていただき、ありがとうございました!

高野統括部長



山崎統括部長



福島統括部長



河原局長



4位

コミュニケーションの革新で Function Update

プロジェクトによる相互理解で総務課の機能強化と次世代人材育成を

彩の国東大宮メディカルセンター
統括課長 植田 高英

「次世代を導く過程で、自身の成長体験を伝えることができました。若い考えに触れることで様々なアップデートもできました。ありがとうございました。」

寿エンタープライズ
主任 野口 千仁

「メンバーに恵まれ、日々の業務では得られない刺激・経験を得ました。ご協力頂いた皆様有難う御座いました。」

AMG協議会
人事部 桑原 悠那

「リーダーやメンバーに助けられながら業務では得られない新たな気づきや発見をすることができ貴重な経験が出来ました!」

AMG協議会
総務部 富永 星

「プロジェクトを通じて、新しい発見や学びがありました。また、メンバーの皆と1位を目指したいです!」

高橋統括部長



5位

初めての施設基準 ~初心者向けガイドブック作製

柏厚生総合病院 課長
開化 敏彦

2年連続での参加となりましたが、昨年は入賞できずに残念でしたが、メンバーのおかげで何とかリベンジできました。

津田沼中央総合病院
主任 松本 裕史

プロジェクトを通じ施設基準を学び、他施設のスタッフと交流を持ち、いい経験になりました。ありがとうございました。

杉並リハビリテーション病院
木下 玄秀

入賞でき、メンバーの皆さんには感謝しています。今回の経験と繋がりを今後も大切にしていきたいです。

浅草病院
土屋 佑木人

今回のプロジェクトに参加し、新しい事が学べましたので今後の業務に活かしていきます。

6位

適性検査の内定後における活用について

越谷誠和病院
課長 西村 祐一

メンバーに恵まれてとても楽しく身になるプロジェクトになりました。打ち上げができないのが残念です。

メディカルトピア草加病院
主任 角 優子

各病院の取り組みやチームのアイデアを今後に活かし、ステップアップできるような進捗して参ります。

白岡中央総合病院
勝野 大樹

お二人のおかげで、なんとか発表できました。協議会、スタッフの皆様、素敵な機会を有難うございました!

林局長



総務課育成プロジェクト発表会 演題一覧

テーマ(発表順)	リーダー	発表者	メンバー
メンタル疾患における早期離職・休職者をスクリーニングする方法の確立 ～性格検査結果活用例～	加藤統括課長(千葉愛友)	神谷(千葉愛友)	根本(勝田)・山宮(津田沼)
6 適性検査の内定後における活用について	西村課長(誠和)	勝野(白岡)	角主任(MT草加)
4 コミュニケーションの革新でFunction Update プロジェクトによる相互理解で総務課の機能強化と次世代人材育成を 外国人技能実習生受入プロジェクト ～2期生受入病院・施設へ向けて 協力できること～	植田統括課長(彩の国)	野口主任(寿)・桑原(協議会)	富永(協議会)
2 学びかたトランスフォーメーション!	高野課長代理(白岡)	渡邊係長(寿)	山中主任(協議会)・藤原(吉川)
3 広報活動	大山事務長代行(金文)	鈴木主任(鶴見)	斎藤主任(横浜看専)・草場(あおば)
災害対策 ～チェックリストの作成～	橋本主任(横浜小雀)	黒津(杉並)	岡主任(左近山)
5 初めての施設基準 ～初心者向けガイドブック作製	齊藤統括課長(浅草)	真下係長(医専)	服部係長(回生)・下村主任(三郷CC)・蓮見(協議会)
物品管理チーム進捗報告 今後の展望について	開化課長(柏)	土屋(浅草)	松本主任(津田沼)・木下(杉並)
1 固定費削減に向けた取り組み ～ベストプラクティスを考えよう～	嶋田課長(伊奈)	清水(誠和)	長谷川係長(さがみ)・高野主任(トータル)・須藤(協議会)・宮田(回生)・河野(協議会)
助成金を利用した経費削減	藤野統括課長(津田沼)	松永主任(船橋)	會田係長(協議会)・狩野主任(柏)・岡田(八潮)・塩谷(NP流山)
福利厚生 満足度向上・コスト削減を目指して ～福利厚生 入口の一本化～	小池課長(鶴見)	藤田(港北)	松座(鶴見)・清水(横浜小雀)
福利厚生 の今とこれから ESなくしてCSなし?!	阿保課長(浅草)	笠井(柏)	片庭係長(協議会)・大塚(習志野)・西川(津田沼)・秋山(協議会)
	岡田事務長代行(左近山)	北澤(なみき)	笠澄主任(金文)



上尾中央医科グループ

医療の質向上委員会



お問い合わせ先 | AMQI事務局 (上尾中央総合病院 組織管理課) e-mail ▶▶ omr@ach.or.jp

連載 第51回 「ICAME(AMG高齢者施設感染制御ネットワーク)発足について」

今回の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行で、災害的な感染症の流行に対するわが国の医療関連機関の脆弱性を知ることができました。職員の奮闘もあってAMGはよく対応できましたが、例外ではありません。特に、高齢者施設において日常的な感染対策では、COVID-19に対応しきれない事案が発生しました。応急処置として協議会の対策本部の依頼でAMQI感染部会や看護本部から人材を派遣しました。この応急処置を常設の機能とすべく、ICAME(AMG高齢者施設感染制御ネットワーク: Infection Control Network of AMG Elderly Facilities)が誕生します。手始めに、高齢者施設の感染対策担当者を定め、担当者同士をメーリングリストで結びます。その中核となるのが

新たに設けられる看護本部の担当ですが、AMGの医療機関に所属するICN等も協力して高齢者施設を支援します。さらに、AMQI感染部会も重要な事案等で協力します。ICAMEが機能すれば、高齢者施設における感染症発生状況が遅滞なく把握でき、迅速にAMGとしての対策が取れます。将来的に医療機関も含むAMG全体のネットワークが構築され、AMG全体で感染制御の向上が期待されます。ICAMEの成否は、AMGがグループとしての特長を活かせるかどうかです。AMGに所属する皆様のご協力を必要としていますのでよろしくお願い申し上げます。

AMQI 診療担当 安田 信彦

人財開発室

2020年度
AMG職員意識調査アンケート

全体結果報告

2021年2月1日(月)から3月10日(水)にかけて職員意識調査アンケートを実施しました。今回は、web方式での回答となり、72施設15,298人の職員の声が寄せられました。

AMG全体の結果は、各項目別の平均で約0.1ポイント値が上がっています。これは、過去4年連続で下降していたためよい結果となりました。

一方で、D項目の「病院または施設の職員と職場以外での交流があるか」は、コロナ感染症が要因とみられ約0.3ポイントと大きく下降しています。

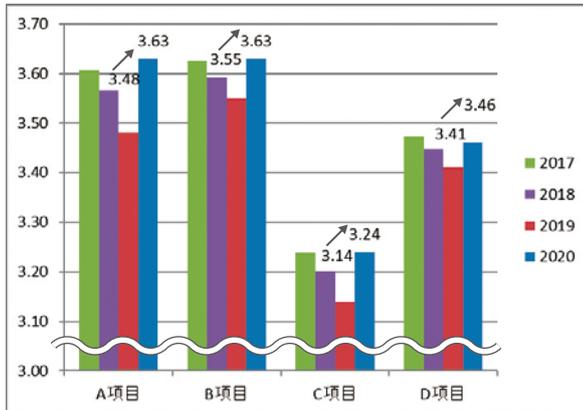
職員意識調査アンケート 実施概要

- 実施期間** 2021年2月1日(月)~3月10日(水)
- 調査対象施設** 28病院・21老健・10クリニック・13施設
- 対象者数** 18,515人(昨年比 +552人)
※2021年2月在籍者
- 最終母数** 17,078人(昨年比 +494人)
- 回収数** 15,298人(昨年比 -596人)
- 実施率** 全体 89.6%(-6.8%)



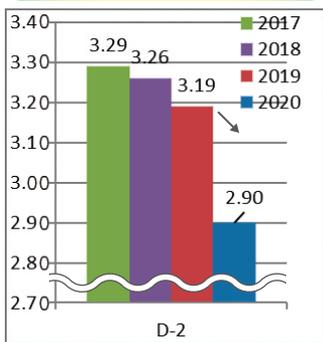
※()内は昨年度実施率。
※実施率=アンケート回収数÷最終母数(最終配布数=対象者数-除外者数)

項目別平均 過去4年の推移



- A項目 経営方針について (6項目)
- B項目 組織運営について (10項目)
- C項目 人事制度について (6項目)
- D項目 職場の雰囲気について (10項目)
- A~D項目 (32項目)

下降した項目



D-2
病院または施設の職員と職場以外での交流があるか

これまでに積み上げたものを大切にしながらアンケート結果から見えてきた課題点を補強することで、今年度のAMG方針「革新」に沿った取り組みを進めていきます。
各施設別の詳細結果は、ただいま集計中です。調査項目がまとまり次第、三役を通してお返しします。

2020年度スマート・リターンプラスセミナー

新しい経営学 開催報告

2021年3月6日にスマートプラスオンラインセミナーを開催しました。

今回のテーマは、『経営学』です。AMG主任職初任者研修で講師を務める三谷宏治氏の著書『新しい経営学』をモチーフにしたセミナーです。

『新しい経営学』では、経営学をシンプルに捉え、事業に必要な要素を4つの目的別に分類する手法で学びます。初学者も対象としている本セミナーは、経営学の定義から始まり、身近なコーヒードリネスを軸に講義が展開していき、講義とグループワークを通して経営学を楽しく体感できました。

受講後のアンケートでは、「具体例から経営戦略を学べたためとても分かりやすい」「新しい視点である経営に興味をもった」との声が寄せられています。

本セミナーで学んだ経営視点を自部署の経営や担当業務の運営で活かしていくことを期待しています。

AMG職員が学び、活躍できる組織を目指してスマートプラスは、2016年度に改称し、活動の幅を広げています。今年度も、職員の仕事と人生を応援するプログラムを取り入れていきます。



▲講師の三谷宏治氏



▲オンライン研修会講義の様子

職員からのご要望にお応えし...
2021年9月に
オンラインセミナー
再演します!

参加方法は後日ご案内します!
みなさんの参加をお待ちしています!



▲すべての働く人のための『新しい経営学』

参加者の声

管理職

商品の「販売」に、こんなに専門的な解析が必要だったのか。自部署について教えて頂いた視点で見直してみたい。(病院・専門職)

MBAの学びを身近な具体例から経営戦略の話へ繋げてくれて、とても分かり易い!! (病院・事務職)

難しそうな経営学を分かりやすく興味を持たせてくれる内容。バリューとケイパビリティがおもしろかった!(その他・事務職)

主任

経営は生き物のようだと思った。生き残るためには、様々な努力や工夫・創造・発想の転換が必要。(病院・専門職)

ビジネスモデルとは、儲ける仕組み!と考えていたが、事業視点でとらえて運営していくためにあると感じ興味深かった。(その他・事務職)

一般

経営の考え方を具例で示していただき、経営以外の分野でも活かそう。(病院・専門職)

経営者側の視点をあまり持たなかったが今回の講義を機に見る目が変わった。(病院・専門職)

人財開発室

2021年度

AMG係長以上全体研修会

開催のお知らせ

研修概要
目標管理のための
個人目標設定アドバイスと面談のポイント

今年度のAMG係長以上全体研修会のテーマは『目標管理のための個人設定アドバイスと面談のポイント』です。講師は、株式会社エイトドアより、下田静香氏をお迎えします。

今回は、目標管理の基本的な考え方と目標管理の視点から部下との関わり方を学びます。

また、本研修会を通して学んだ内容を継続的に実践できる仕組みも取り入れ、サポートしていきます。

職員のやる気とAMGの「革新」につながる目標管理のポイントをお伝えします。

- 場所** オンライン (Zoom)
- 対象** 係長以上の全職員(全職種、理事・運営委員も対象)
※チーフ職の主任も参加可。
- 日時** 2021年6月30日(水) 17:00~19:00(2時間の勤務扱い)
- 講師** 株式会社 エイトドア 代表取締役 下田 静香 氏

研修の内容とポイント

★研修会後も目標達成を目指して継続的に支援をしていきます!

講師のご紹介

- ◆経営学修士(MBA)
法政大学大学院イノベーションマネジメント研究科卒
- ◆病院における人材・組織開発、多職種連携を研究
- ◆全国の病院、介護施設で人事制度構築実績あり



▲株式会社 エイトドア
代表取締役 下田 静香 氏

目標管理研修

- ・目標管理の全体像を知る
- ・成果の上がる個人目標設定の点検、アドバイスのポイント
- ・動機づけにつながる目標設定面談のポイント

～研修の場と職場での実践をつなぐ～



職場での実践モデル



今年度も、AMGのワークアウトを継続的に盛り上げる人財の育成を目指して、ワークアウトファシリテーター研修会を開催します。

ワークアウト活動の目的は、目標達成のために必要な力(問題解決力)を身につけることです。問題解決力は、訓練により、誰でも身につけることのできる能力と言われ、注目されている能力の一つです。

本研修は、ファシリテーターの役割を通して、リーダーシップスキルの技術の習得も目的としています。受講申込みをお待ちしています。

2021年度

ワークアウトファシリテーター研修会

開催のお知らせ

目的

- ①ワークアウトの基本と仕組みを学ぶ
- ②問題解決の手法を身につける

- 日時** 2021年6月24日(木) 13:30~17:30
- 場所** オンライン (Zoom)
- 対象** ・今後のワークアウト大会でファシリテーターを務める者又は予定者



▲前回の研修会の様子

研修概要

目的

- ①AMGを知る
- ②医療従事者としての心得を知る

- 日時** 2021年7月17日(土) 12:00~16:00
- 場所** オンライン (Zoom)
- 対象** ・2021年1月~5月に入職した職員
・上記期間内に常勤へ身分変更した職員
・中途入職者でこれまでに未受講の職員



▲例年の研修会では、約500名の中途入職者が集います!

2021年度 第一回

AMG中途入職者研修会

開催のお知らせ

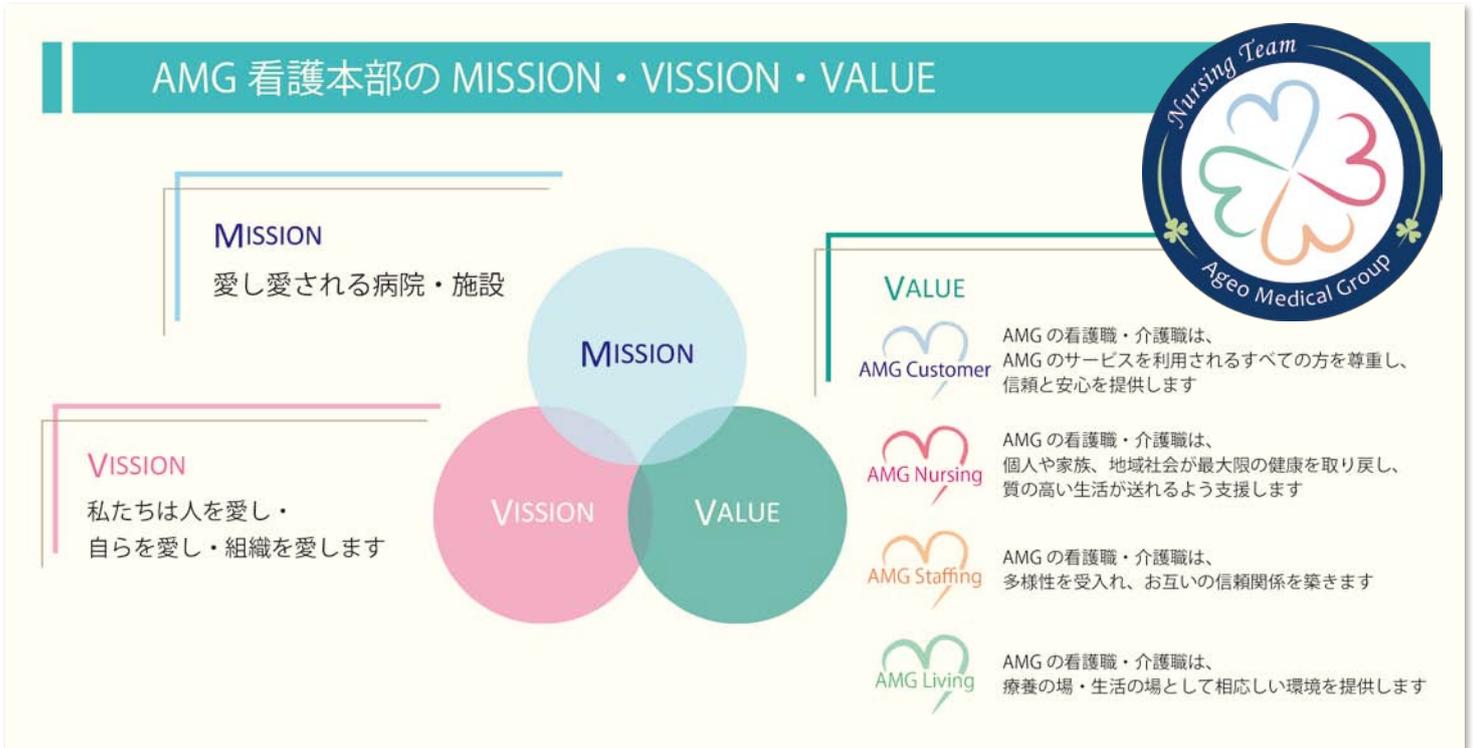
今年度、第一回の中途入職者研修会を開催します。今回の受講対象者は、2021年1月~5月にAMGへ中途入職した職員、同期間に常勤へ切替わった職員です。

AMGは、毎年約1,000人が中途採用で入職しています。本研修は、AMG職員のベースとなる部分を伝えることを目的に、年に2回開催しています。受講対象者へは、総務課を通して案内をお送りします。

AMG看護本部が目指すこと

看護本部

AMGでは、「愛し愛される病院・施設」を理念としています。この理念の実現を目指して、AMG看護本部において何が必要なのか検討し、MISSION・VISSION・VALUEとしてまとめました。



AMG看護本部では人を愛し・自らを愛し・組織を愛することのできる人材の育成を目指しています。ここに示したMISSIONを「存在意義」とし、VISSIONを「ありたい姿」として掲げ、4つのVALUEを「行動指針」として明確にしました。AMGの看護職・介護職一人ひとりが、自己を理解し、他者を理解し、そして仕事(組織)の理解が促進されるように構築されています。

介護人財として外国人技能実習生26名が配属されました

看護本部 次長 横山 幸子

新型コロナウイルスによる2度目の緊急事態宣言が発令される直前に、ベトナムで入国を待っていた外国人技能実習生1期生1名2期生25名が1月17日・18日、日本に入国しました。2週間のホテルでの隔離生活を経て、1カ月に及ぶ高崎市の研修センターで入国後の法定研修の後、3月3日、4日に分け、14の病院・施設に無事、配属されました。配属当日は、何名かの実習生も協議会に立ち寄ってくれて、素敵な笑顔を見せてくれました。日本の生活や、日本語の修得に対して非常に不安を抱いておりましたが、各病院・施設からたくさんの支援を頂き、実習生たちも大変喜んでおりました。配属から数日が過ぎ、少しずつ生活、勤務にも慣れてきていて、配属先からは「元気に頑張っています」との声が聞かれています。

これからもたくさんの技能実習生が来日されます。今後ともご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。





日本看護協会「協会ニュース3月号」に掲載されました

看護本部



認知症専門棟での感染予防・拡大予防

医療法人社団愛友会 ナーシングプラザ流山

施設内の感染拡大を防いだ取組みと非常事態においてもサービス提供ができる体制づくりに向けて館野介護看護部長のインタビュー記事が掲載されました。(全文は日本看護協会会員ページよりご覧いただけます)



【発行元】日本看護協会「協会ニュース3月号」現場からの声より
<https://www.nurse.or.jp/home/opinion/news/index.html>

検査部



第48回 埼玉県医学検査学会「優秀発表賞」受賞

彩の国東大宮メディカルセンター 臨床検査科 稲森 悠

2020年12月に大宮ソニックシティにて開催されました第48回埼玉県医学検査学会において発表した、「冷却メイグリンワールド緩衝液を用いた好中球顆粒減少判別向上の検討」がこの度「優秀発表賞」の受賞となり、2021年3月9日の埼玉県臨床検査技師会臨時総会に先立ち行われた表彰式に出席しました。

発表では、血液塗抹標本を染色する際に用いるメイグリンワールドギムザ染色において用いられるメイグリンワールド緩衝液を5℃～37℃の範囲で7段階に調製し、各温度の好中球顆粒の染色性を確認した後、最も適正だった15℃のメイグリンワールド緩衝液を用いて、好中球顆粒減少の鑑別に苦慮した検体の染色性の評価と、その結果について報告しました。

今回の発表をするにあたり、各温度の緩衝液の調製方法や染色結果の評価方法など、様々な点で苦労しましたが、先輩や同僚のサポートがあり、発表まで至ることができました。また、何か目標を持って検討する事の面白さや難しさを再認識することができた他、普段業務の中で実施している染色にしても、工夫一つで患者様の結果に大きく貢献できる可能性があることを学びました。

今年は新型コロナウイルス感染拡大に伴いポスターでの発表となり、普段とは異なる様式での発表でした。作成にあたって多くのスタッフのサポートがあり、この度の受賞もその支えなしには成しえなかったと実感しています。今回の経験を活かし、今後も学会発表や業務により一層精進していきたいです。



公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会
会員総会



埼玉上尾 メディックス NEWS

リーグ戦は5位、V Cupは優勝! 皆様のご声援ありがとうございました

2020-21V.LEAGUEを終えて

2020年10月17日に開幕した2020-21V.LEAGUEは、リーグ戦が2月28日、そのあと行われたV Cupが3月28日まで行われました。埼玉上尾メディックスは、リーグ戦序盤はブラジルから招聘したマルキーニョス監督が新型コロナウイルス感染拡大の影響からリーグ戦が始まっての来日となり、チーム作りに苦労し序盤戦から中盤までは一進一退の成績でした。しかし、2021年に入ると監督の指導が浸透するようになり、リーグ戦では8連勝を記録し、惜しくも四強入りを逃しましたが、5位～8位決定戦を勝ち抜き最終順位は5位となりました。

また、続く日本代表候補選手を除いた構成で行われたV Cupでは予選グループ戦を5連勝の1位で突破し、ベスト4に進出しました。準決勝戦ではJTマーヴェラスの粘りに苦戦しましたが、3-2のフルセットで勝利すると、決勝戦はNECレッドロケッツ相手に先手を取られながらも粘り強いバレーを見せ、3-1の逆転で勝利し、チーム史上初めてVリーグのビッグタイトルを獲得しました。



リーグ戦は5位に終わった



Vカップ優勝の喜びの集合写真



埼玉上尾メディックス

V.LEAGUEを戦い終えて

埼玉上尾メディックス監督
アントニオ・マルコスデルバッキ



自分が合流したのはリーグが始まって2週目でした。その前はオンラインでコーチに伝えていました。しかし、やはり、自分が現場で直接指導するのとは全く異なり、難しい部分がありました。合流後は少しコレクティブな練習が必要だったのですが、もうリーグが始まっていて、土日が2日続けて試合というスケジュールで、なかなか練習する時間がなく、やっとそれができた時は皇后杯の後半戦が始まる頃でした。そこから自分たちはいろいろな面で成長したと思っています。

昨年末から今年の初めにかけて、自分たちがまた成長する機会があり、そこでリーグの勝利も重ねることができました。一般的に自分たちよりも強いと言われているチームにも勝つことができ、最後は14連勝という素晴らしい成績をおさめることができました。成長した部分は技術的な面もそうですが、自分たちがチームとしてひとつになり、持っている作戦の中でどういうチームができるかと選手一人ひとりが考えるようになったのがいちばん大きなところだと思います。試合の流れの中で厳しい状況があっても、何度か戦術を変えた時に選手たちが理解して、流れを変えられる、もしくは逆転できたことも多々ありました。その辺の全体のチーム力が上がったのではないかと思います。いちばん難しかったのはコミュニケーションだと思っています。コーチの中にポルトガル語、英語を話す人がいなかったのでも、通訳を介さないでコミュニケーションが取れない難しさがありました。でも、一緒に練習を積んでいくうちに、コーチも簡単な英語だったらわかるようになり、ジェスチャーや小さいホワイトボードで説明したりということもよくやっているのでも、だんだんとやり方に慣れてきていると思います。文化の違いというのももちろんあって、日本の文化は控えめなところがあるので、そんなに多くを語らなくても選手たちは理解できる。でも、イタリアや、フランス、スペインなどでは全部を伝えて、それができなかったらもう一度最初から伝えなければ、なかなか理解できないし、練習を完全にすることができません。選手同士の関係も他の国とは違うところがあるかもしれませんが、日本に住むようになってから少しずつ理解できるようになりました。いい方向に進み、徐々に理解度も深まってVカップは優勝できたと思います。

埼玉上尾メディックス・キャプテン
山岸 あかね



「Vカップではリーグ戦で5位だった悔しさをこの大会で晴らそうと思っていたので優勝できて良かった。」

「来シーズンはリーグ戦優勝を目指し、活躍しているところを見せたい」



Vカップ優勝の瞬間



4月8日、Vカップ優勝報告のため上尾市を訪問した



キャリアサポートセンター

新型コロナウイルス感染症「7段階モデル」の解説

オンライン講演会

国際医療福祉大学大学院の高橋 泰先生に、新型コロナウイルス流行から現在までのデータをもとに暴露・感染・重篤化の7段階モデルや重症化しやすい3つの条件などについて解説していただきました。

先の見えないコロナウイルス感染症に、奮闘している医療従事者の皆様の一助になれていたら幸いです。



67名の参加者からの声を紹介させていただきます。

- ・今、毎日どの情報を見ても不安ばかりだったので、安心材料がみつきり、また明日から感染対策に頑張っていこうと思いました。
- ・コロナに対して必要以上に恐怖を感じる必要はないのだという事を教えていただきました。今後も対策はしっかりしていきたいと思います。



- ・漠然とした不安で捉えていたものが、数値化された分析を踏まえての説明で安心に繋がりました。過剰な不安におびえることが無いよう今後の対応に繋がりたいと思います。
- ・コロナウイルス感染症を統計学からデータで説明されていたので、分かりやすく理解を深めることが出来た。
- ・数字に基づいた情報が理解出来ました。ハイリスクの人に、いかに感染させないようにするかを考えて、対策を講じていく必要があると思いました。
- ・ハイリスクにあたる高齢者・透析患者・糖尿病患者に日々感染対策をしながら関わっているため気が抜けないが、闘う相手を知り過剰に恐れず報道に惑わされることなくスタッフにも伝えていこうと思います。

介護報酬改定セミナー

オンラインセミナー



2021年度の介護報酬改定では、地域包括ケアシステムのさらなる推進や自立支援・重症防止の推進強化が求められています。その中で、科学的介護推進体制加算が新設されます。「LIFE」の運用など、医療機関と施設・訪問が協働し在宅介護の質向上につなげていくために介護報酬がどのように改定されるかを解説していただきました。

講師は、高崎健康福祉大学健康福祉学部医療情報学科の木村 憲洋先生をお招きしました。

先生の著書もご紹介させていただきます。

是非今後の、地域医療に少しでもお役立てください。



ともに日本実業出版社

135名の参加者からの声を一部紹介させていただきます。

- ・「介護報酬」について、改定に併せて効率よく報酬額を頂くための経営的側面と質の高い利用者様へのサービス提供を念頭においた内容で理解しやすかったです。
- ・病院の入退院調整室業務ではありますが、医療機関と介護の連携についての内容で、どう在宅や老健、訪問看護、訪問リハビリなどつなぐとよいかという視点でも、新たな学びがありました。

2021年度介護報酬改定の動きについてもわかりやすい内容でした。



問合せ先：AMGキャリアサポートセンター
TEL: 048-773-8111 FAX: 048-776-5012
E-mail k-center@amg.or.jp
ホームページ http://www.amg.or.jp/career_support/